

お施主様の声！第三弾!!

コロナ禍の自肃生活
エアコンはフル稼働！

電気代は!?

『大阪府交野市・森屋様邸』

屋根／カラーベスト・外壁／サイディング
塗装／2018年／認定施工店：光井建装株

♪お施主様からのコメント♪

(奥様) 部屋に入った時の体感が全然違い
ますね♪ 特に今年はコロナの自粛もあり、
毎日エアコンは付けていたのですが、電気代
は1500円(月)くらいでした。気にせずに使っていたにもかかわらず、塗装前とあまり
変わらないかな♪
☺☺☺

塗装後の感想

アドグリーンコートを選んだ理由

(旦那様) 塗装前はエアコンの設定温度が24度でしたが、塗装後は27度設定で快適になりました。ほとんどの人が、夜は寝る前に3時間タイマーにセットするだけ。タイマーが切れて朝までぐっすり眠れるようになりました。



屋根／アドグリーンコート EX-312α
外壁／EX-009α、EX-312α



☆森屋様☆
☆光井様☆
ありがとうございました

交野は任せて下さい!! アドグリ応援団 by 森屋様 & 光井建装様

2020年9月28日(月曜日)掲載

日本農業新聞に特集記事が掲載されました！『資材ナビ』

酪農牛舎にNCK販売が扱う屋根用高反射率塗料「アドグリーンコート」を使う事例が増えている。農家は「屋根裏の温度が20度は違う」「牛舎に入るとひんやりする」と評価する。水系で環境負荷が少なく、日本工業規格(JIS)認証を受けているのが特徴だ。



実際の記事
から一部抜粋し
手打ちしました。



アドグリーンコート

屋根用遮熱塗料 NCK販売

資材
ナビ

素早く放熱
発情も順調

千葉県鴨川市で経産牛36頭を飼育する松本光正さん(57)は、昨年5月に擁乳舎のスレート屋根と育成舎のトタン屋根にコンプレッサーで吹き付けた。施工は牛舎の塗装に実績のある岡山県の業者に依頼した。松本さんは牛舎に入った時に「天井裏から熱が来る感じがなくなった」と語る。夏の牛舎が暑いのは、屋根表面の熱が屋根裏に伝わり、屋根から牛舎内に熱を放熱するからだ。「アドグリーンコート」は屋根表面に当たる熱を反射させ、裏面から放熱熱を抑える。屋根材の熱を素早く放熱する特性もあり、夕方に温度が下がってくる感じが分かる」という。牛舎温度が下がり、「これまで夏場の乳量が落ちていたが、それがない」。発情も順調で、6月に分娩した牛にも発情が来た。「今までこんなことはなかった」と言うほど、8月に種付けをした牛が多かった。

揮発性の塗料は大気汚染が問題になっているが、この塗料は水性で環境への負荷が少ない。一昨年までは、遮熱用に石灰とセメントを混ぜて屋根に塗っていたが大雨が降ると流れてしまったという。松本さんは体形と乳量の両方を備えた牛作りに力を入れてきた。生涯乳量5万kg以上で体形得点85点以上の牛に贈る家畜人工授精事業体協議会(JABA)の生涯能力優秀雌牛の盾を、8本受けている。長命連産で安定した乳量を得るためにも、暑さ対策は必須。細霧冷却や換気扇も組み合わせ、暑さから牛を守り生産性を上げる。